



社会新報

号外

〒106-0045 港区麻布十番3-1-4 阿部浩子を育てる会  
TEL 03-3452-2028 FAX 03-3452-2029

平成15年1月14日号

# ひまわり通信



連絡先/住所 : 〒106-0045 港区麻布十番3-1-4 阿部 浩子を育てる会

HOME PAGE <http://www.hiroko-abe.com/> E-Mail [info@hiroko-abe.com](mailto:info@hiroko-abe.com) TEL/FAX 03-3452-2028

## わかりやすいNEWS



1月1日~12日



- 厚生労働省 2002年推計として、出生数は過去最低の115万6千人で2年連続減少している。
- 北朝鮮 核不拡散条約(NPT)を脱退し、国際原子力機関(AEA)との保障措置(核査察)協定の拘束から完全に脱することを宣言する声明を発表した。
- 「江戸開府400年オープニングセレモニー」が墨田区の江戸東京博物館であった。徳川家康が江戸に幕府を開いてから今年で400年になる。12月まで都内で行事が開催する。
- 港区 青山外苑墓地が43年ぶりに公募で貸し出される。東京都は、26分の広大な墓地を都民の森として利用したり出来るように整備するため、その費用として空き墓所の使用权を売り出すこととした。《詳しくは <http://www.hiroko-abe.com/> わかりやすいNEWS まで》

本日の夕食 (栄養士 阿部浩子 のお勧めレシピ) エネルギー611kcal たんぱく質 29.9g 塩分 4.5g  
八宝菜 調理時間 30分 《単位 : グラム》

材料 白菜 50 人参 30 玉ねぎ 30 豚もも肉(薄切り) 40 きくらげ 0.5 いか短冊(冷凍用) 40  
ヤングコーン 10 ピーマン 10 ごま油 1 酒 1 みじん切り生姜・にんにく少々

(あんかけ用) スープ 中華だし 1 砂糖 1.5 醤油 3 オイスターソース 1 片栗粉 2 塩 0.1

いかを食べやすい大きさに切り、茹でておく。肉はスライスしてある物を使い3cm位に大きさに切る。きくらげは水で戻しておく。たっぷりの水に約10分浸し、大きく広がるまで戻し、水洗いをして汚れを落とす。

白菜は葉と軸にわけ、軸は縦3つに切ってから1口大の削ぎ切りにする。葉は3cmの長さに切る。人参は短冊切りにする。□玉ねぎは、1/4にし、さらに半分に切り、くし切りにする。ピーマンも食べやすい大きさに切る。ヤングコーンは半分に切り、さらに縦半分にする。きくらげの石づきをとり、半分位の大きさに切る。

あんかけを準備する。中華スープ大さじ2(だしをお湯でのばしたものと砂糖、醤油、オイスターソースをあわせ、味をみる。水溶き片栗粉を用意しておく。

中華なべに油をひき、生姜にんにくを炒め豚肉をいれる。人参・玉ねぎ きくらげを入れいためる。白菜を炒め、ピーマンを入れる。お酒1を入れる。ポイルしたイカ・ヤングコーンも炒めておく。

で作った合わせ調味料をいれ、味をなじませたら、よく溶いた水溶き片栗粉を全体に入れ、よく混ぜとろみをつけ、ぐつぐつしたら火をとめる。《好みによってうずらのゆで卵を入れる》

拌三絲(ハンサンスー)

材料 はるさめ 8 ロースハム 7 きゅうり 15 調味料 ごま油 2 酢 3 砂糖 1.5 薄口醤油 3  
春雨はぬるま湯に浸してもどす。きゅうりとハムは千切りにする。春雨も食べやすい大きさに切っておく。調味料を合わせ、混ぜ合わせた材料にかけ、あえる。

・ 味噌汁(ねぎ・なめこ) ごはん、漬物 20 キウイ 60

1人分の材料になっていますので、この分量に人数をかけてください。来週は鮭のポパイ煮を紹介します。

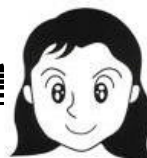


# いきいき暮らす わくわく港



港区の女性区議は2名(5.7%)、23区で最下位・全国平均(6.5%)も下回ります。23区の中で女性議員の割合がトップは荒川区11名(32%)です。港区は2002年度～2006年度までの5ヵ年計画として「男女平等参画プラン」を推進しています。阿部浩子もその一環として「男女平等参画誌(オアシス)編集委員」「男女平等参画センター運営協議会委員」をしております。

## 阿部 浩子の「男女平等参画社会」へむけての提言



### 混合名簿の実施

「男女共同参画社会」の第一歩は「男女混合名簿」の実施です。男子が、常に前という発想を捨てなければいけません。東京都の実施状況は、小学校で80%台、中学校は20%台です。港区では、小学校は100%、中学校も50%の実施状況です。来年度は中学校も100%になるものと期待しています。

### ワークシェアリングの導入 区役所から育児休暇を！

阿部浩子は区役所から育児休暇をとることを推進します。区役所の職員は男性も女性も育児休暇を必ず取得する。行政から発信しなければ企業はなかなか重い腰をあげません。育児休暇をとり、空いたところに区民を雇う。ワークシェアリングの導入で雇用の拡大もはかれます。

### 区立公園すべてのトイレにオムツ替え台の設置を！

「京都府立博物館」では、男性のトイレにも「オムツ替え台」が設置されています。育児を共同でという考え方に立脚すれば当然のことです。港区において、男子トイレでの設置は実現しておりませんが、氷川台公園の全面改修にあわせ、オムツ替え台が設置されました。これをすべての公園に設置してほしいものです。外出してもなかなかオムツを交換できる場所がありません。

先駆都市・港区」にふさわしくすべての区立公園トイレに設置を目指してほしいものです。

私達がすむ、この港区が「わくわく」しながら住み続けられる街、そして誰もが安心して住むことができる、「いきいき」暮らすことができる街にしたいなあと阿部浩子は考えています。

先週の『ひまわり』ちゃん。詳しくは <http://www.hiroko-abe.com/> ひまわり日記まで》



11(土)「みなと子育てサポートハウス事業」公開プレゼンテーションに行ってきました。3月末で廃園する港区立青葉幼稚園(南青山2丁目)を活用して、民間の事業者の提案により、「子育てサポート事業」を実施します。子育て支援事業の実施を希望している民間の4事業者のアイデアを区民に提案しました。10月に民間事業者を募集、10事業者の応募のうち、第1次審査を通過した4つの事業者は、「ピジョン(株)」「日本こどもNPOセンター」「コンビチャチャ(株)」「(株)ポピンズコーポレーション」でした。15分間の説明を聞き、私達区民はアンケート用紙に気に入った業者にマルをつけるわけです。区も初の公開プレゼンテーションで、麻布区民センターに100名程度の人が集まっていました。私自身としては、今まで子育てを経験している方々が中心となる事業者の「家庭保育室(お母さん保育士・じじばば保育士)や「子育て広場」「リフレッシュ時保育」の機能を持ち、子供を地域で連携して育てるという方針の事業者に賛同しました。子育ては親だけではなく、地域で協力して育てること、そして子育てができる港区が理想だと考えます。

阿部浩子は、安心して子育て子育てができる港区を目指します。

阿部 浩子

